

## 平成19年度 柿生こども文化センターの管理運営に対する評価について

### 1 指定管理者

|           |   |
|-----------|---|
| (1) 指定管理者 | 財団法人かわさき市民活動センター                                  |
| (2) 指定期間  | 平成18年4月1日～平成23年3月31日                              |
| (3) 業務の範囲 | 柿生こども文化センターの管理運営に関すること<br>柿生小学校わくわくプラザの管理運営に関すること |

### 2 管理運営（事業執行）に対する評価

| 評価項目                     | 平成19年度管理運営の状況   | 評価及び指導   |
|--------------------------|---|--|
| (1) 管理業務の実施状況            |   |  |
| 施設の運営に関する職員体制に関すること      | ①人的能力の充実を図るため職員の児童厚生員資格取得を進めると共に、新規採用職員は業務に関する資格取得者から選考しました。②本部の職員体制については管理係長1名、区運営担当主査を3名配置して各館との連携強化を図りました。   | 職員の業務に関する資格の取得を進めたこと、また本部職員の充実によりかわさき市民活動センターが管理運営している他のこども文化センターとの連携を図ったことは評価できる。職員の研修については、スケールメリットを生かし、大規模な研修を実施し、また、指定管理施設の各区、施設単位での研修も実施することにより職員のスキルアップを図っていたことは評価できる。今後もこども文化センター及びわくわくプラザの職員配置が適切に行われるよう努めること。 |
| 施設の管理運営に対するニーズ等の把握に関すること | こども文化センターにおいては運営協議会を4回開催、こども会議を毎月開催した。近所の方々とは、書面で行事開催のお知らせと参加を呼びかけた。わくわくプラザにおいては保護者会を3回開催し、こども会議を毎月開催した。また、子育て支援・わくわくプラザ事業の説明会を開催した。その他意見箱を設置し、広範囲からの意見の収集に努めた。   | 継続的に利用者や地域住民からの意見・要望等を聞きニーズの把握に努めていたことは評価できる。提案箱の活用等により積極的にニーズの把握に努めていたことは評価できる。   |
| サービスの提供に関すること            | 毎月1回おたよりを配布する事やホームページ公開による情報の提供を行った。行事の開催曜日時間をこども達が利用しやすい曜日時間に設定した。毎月1回火曜日行政と連携し幼児の子育て支援を実施した。中高生の居場所の為の行事を毎月2回実施した。わくわくプラザでは毎月1回のおたより配布による情報提供を行った。障害児対応として指導員の派遣の請求やアドバイスの受け入れ、館独自の研修実施、区研修への積極的参加を行った。 | 運営協議会やこども会議等を実施しサービスの提供を行っていた。また、ホームページの内容をより充実させていたことは評価できる。障害児については、障害児相談員を雇用し、必要に応じ職員の相談を行い障害児の対応を充実させていたことは評価できる。また、クラブ活動として2つのクラブ活動を実施し事業の充実にも努めていた。  |

|                   |  |   |
|-------------------|--|---|
| 事業の実施に関する<br>こと   | 体験機会提供の場として2クラブ・工<br>作・駄菓子&映画会・お泊り会・季節の<br>行事（桜の塩漬け、蛍をみにいこう・ク<br>リスマス工作・年賀状作成・豆まき）の<br>実施をした。運営協議会と共催のまつり<br>（くっぴーまつり・夕涼み会）の実施を<br>した。地域交流としてもちつき会を実施<br>した。子育て支援として月1回保健所・<br>保育園と協力しクッピーの部屋を開催<br>し、親子の親睦が深まるように努めた。<br>中高生の居場所作りとして、ナイトシア<br>ターを実施した。わくわくプラザ事業に<br>おいては分け隔てなく安全にこども達が<br>過せるように配慮し、さらに季節行事を<br>開催し体験の場を設けた。 | 運営協議会等との連携により地<br>域のニーズに合った行事を実施<br>したことは評価できる。また地<br>域と連携した子育て支援を行っ<br>ていたことは評価できる。今後<br>も、ボランティアの活用に努め<br>ること。                  |
| 個人情報取扱に関す<br>ること  | 行事参加者名簿、クラブ名簿、団体名<br>簿、来館者名簿、こ文日誌、プラザ日<br>誌、子育て支援名簿、くっぴーの部屋参<br>加者名簿、職員名簿等日々個人情報が集<br>積していく状況にある。それらの情報を<br>鍵つき机に保管した。   | 個人情報の取扱については、概<br>ね問題なく処理されている。   |
| 施設の安全管理に関す<br>ること | 毎朝、施設の点検を実施。15分単位で<br>の館内の見回りの実施。自転車の整理。<br>館内物品の整理、整頓。こども文化セン<br>ター館内外及びわくわくプラザの危険箇<br>所の点検、修繕。応急手当研修への参<br>加。防犯研修の実施。こども文化セン<br>ター内外の草取り実施。  | 毎日の清掃や始業時の点検を行<br>い、安全性に努めている。  |
| (2) 利用状況          |  |   |
| ①こども文化<br>センター    | 延べ利用者数 17,239人<br>延べ団体利用数 1,784団体<br>（主な行事等）<br>ドッジボール<br>夕涼み会<br><br>（特色のある行事）<br>ほたるを見に行こう   | 地域の状況に合わせた特色ある<br>行事の実施している。また、地<br>域との連携を図り行事を実施し<br>ていることは評価できる。行事<br>の実施に当たっては、具体的な<br>数値目標等を設定し客観的な達<br>成状況が分かるように心がける<br>こと。 |
| ②わくわくプラザ          | 1 柿生小学校わくわくプラザ<br>登録者数 235人<br>延べ利用者数 16,317人<br>（主な行事等）<br>プラバン<br>そうめん流し<br><br>（特色のある行事）<br>マジックショー   | 行事については、順調に実施さ<br>れている。利用状況は具体的な<br>数値目標等を設定し客観的な達<br>成状況が分かるように心がける<br>こと。   |

| 評価項目     | 平成19年度管理運営の状況  | 評価及び指導     |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
|----------|--|------------|-------|------------|----|-----|------------|--|-----|-----------|--|------|-----------|--|-------|-----------|--|-------------|---------|--|--------------|--------|--|-------------|---------|--|----|------------|--|----|----------|---|
| (3) 収支状況 |  |            |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
| ① 収支状況   | <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table> <tr> <td>収入</td> <td>指定管理料</td> <td>35,480,699</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>人件費</td> <td>28,208,686</td> </tr> <tr> <td></td> <td>管理費</td> <td>2,977,458</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事務経費</td> <td>1,291,898</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他経費</td> <td>1,436,042</td> </tr> <tr> <td></td> <td>青少年事業資産取得支出</td> <td>909,090</td> </tr> <tr> <td></td> <td>減価償却引当資産取得支出</td> <td>40,492</td> </tr> <tr> <td></td> <td>第1回精算に伴う返納金</td> <td>636,363</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>35,500,029</td> </tr> <tr> <td></td> <td>差引</td> <td>▲ 19,330</td> </tr> </table> | 収入         | 指定管理料 | 35,480,699 | 支出 | 人件費 | 28,208,686 |  | 管理費 | 2,977,458 |  | 事務経費 | 1,291,898 |  | その他経費 | 1,436,042 |  | 青少年事業資産取得支出 | 909,090 |  | 減価償却引当資産取得支出 | 40,492 |  | 第1回精算に伴う返納金 | 636,363 |  | 合計 | 35,500,029 |  | 差引 | ▲ 19,330 | <p>単館では支出が上回ったが、55館全体での指定管理料内で事業の実施を行っている。今後は収支のバランスを考慮しつつ、事業をより充実させるため適切な経費の執行を図ること。</p> |
| 収入       | 指定管理料  | 35,480,699 |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
| 支出       | 人件費  | 28,208,686 |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
|          | 管理費  | 2,977,458  |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
|          | 事務経費   | 1,291,898  |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
|          | その他経費  | 1,436,042  |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
|          | 青少年事業資産取得支出  | 909,090    |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
|          | 減価償却引当資産取得支出   | 40,492     |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
|          | 第1回精算に伴う返納金  | 636,363    |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
|          | 合計   | 35,500,029 |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |
|          | 差引   | ▲ 19,330   |       |            |    |     |            |  |     |           |  |      |           |  |       |           |  |             |         |  |              |        |  |             |         |  |    |            |  |    |          |   |

### 3 管理運営（事業執行）に対する全体的な評価

指定管理以前から委託事業者としてこども文化センター及びわくわくプラザの管理運営に携わっていた経験を生かし、また、全市58施設の内55施設の指定管理者としてのスケールメリットを生かし、施設ごとに偏りの無いサービスの提供を行っており、区ごとのこども文化センター合同行事の実施や全市規模の行事の実施を行っていた。行事の実施についても施設ごとに特色ある行事を実施していることは評価できる。また、各施設を統括する本部職員を配置することにより、他のこども文化センターと連携を図り管理運営を行っていたことは評価できる。

55施設の指定管理者としてのスケールメリットを生かし、安定した経営を行っていたことは評価できる。

### 4 来年度の管理運営（事業執行）に対する指導事項等

次年度も引き続き55施設の指定管理者として安定した経営、他施設と連携した行事等スケールメリットを生かした管理運営を実施すること。事業の実施に当たっては運営協議会を始め地域と連携し、より一層地域の状況に合わせた特色ある行事の実施等を行うこと、また目標利用者数を設定する等具体的な数値目標を設定し客観的に事業の達成状況が分かるようにすること。